

アルコール消毒液が
ない場合の

次亜塩素酸ナトリウム消毒液を用いた消毒方法

- 新型コロナウイルスなどの感染症対策の基本には「手洗い」や「マスク・咳エチケット」ですが消毒には「消毒用アルコール」と「次亜塩素酸ナトリウム」が有効です。
よく手指が触れる場所を清潔に保ち、感染症を防ぎましょう。

次亜塩素酸ナトリウムとは？

一般的に「塩素系漂白剤」と記載され販売されております。

(原液濃度は1%~12%のものがありますが多くは5~6%です。)

商品名は、ハイター(5%)・ブリーチ(6%)など

※商品の使用上の注意をよく読み使用してください

ペットボトルキャップは
1杯5ml程度です。



次亜塩素酸ナトリウム消毒液の作り方～原液濃度5%・6%の場合～



用途		普段の予防 (ドアノブ、便座、手すり、床等)	感染症が疑われる場合 (新型コロナウイルス・インフルエンザ・ノロウイルスなど感染症により吐物などが付着した場所等)
		希釈方法	希釈方法
原液濃度	5%	水 500ml + 漂白剤 5ml (ペットボトルキャップ 1 杯分)	水 500ml + 漂白剤 10ml (ペットボトルキャップ 2 杯分)
	6%	水 500ml + 漂白剤約 4.2ml (ペットボトルキャップ 1 杯弱分)	水 500ml + 漂白剤約 8.5ml (ペットボトルキャップ 2 杯弱分)
希釈液濃度		0.05%(500ppm)	0.1%(1000ppm)



使用方法

ペーパータオル等に十分に消毒液を含ませて拭いてください。

濡れている場所には、十分に拭き取った後に消毒を行ってください。

※スプレーボトルの噴霧ではウイルス飛散の恐れがあるため好ましくありません。



使用場所

ドアノブ・窓の取っ手・照明のスイッチ・テーブル・椅子・
ソファ・電話機・パソコンのキーボード・水道の蛇口・
流水レバー・便器のふた・おもちゃ・壁・床



注意 次亜塩素酸ナトリウムを使用する際の注意事項

次亜塩素酸ナトリウムを使用する場合は、商品に記載してある使用方法をよく確認して使用するほか、特に次のことに注意してください。

- ①皮膚への刺激が強いため、直接触れないように使用してください。
- ②使用する場合は、十分に換気を行ってください。
- ③他の洗剤と混ぜると危険な場合があります。特に酸性の強い洗剤と混ぜると有毒ガスが出ます。
- ④金属や衣服に対し、腐食作用や漂白作用(変色や色落ち)があるため、使用後は、水で洗い流すか、ふき取って使用してください。
- ⑤薄めた消毒液は時間が経つにつれて、効果がなくなりますので、使用に際し必要な量を作り、作り置きはしないでください。
- ⑥塩素は日光によって分解され殺菌力が低下します。原液は直射日光の当たるところや、高温の場所には置かないでください。
- ⑦子どもの手の届かないところに保管してください。



次亜塩素酸ナトリウムは、インフルエンザやノロウイルスへも有効です。効果的にご利用いただきお役立てください。